

ロシア国立

ワガノワ・バレエ・アカデミー

Vaganova Ballet Academy

1892年、帝政ロシア時代に初演した
伝統のワガノワ・バレエ・アカデミー!
世界初演の歴史を誇る“ワガノワのくるみ”が
遂にやってくる!!

くるみ割り人形

The Nutcracker

〈全三幕 エピローグ付〉

音楽：P.チャイコフスキー / 振付：V.ワイノーネン
特別録音による音源を使用いたします。

2016年1月20日(水) 18:30 開演 (18:00 開場) 福岡シンフォニーホール

S¥12,000 / A¥10,000 / B¥8,000 / C¥7,000 (全席指定・税込) ※5歳児以下の入場はご遠慮ください。

主催：TVQ九州放送

共催：(公財)アクロス福岡

後援：福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、
(公財)福岡市文化芸術振興財団

お問合せ ヨランダオフィス・チケットセンター (10:00 ~ 18:00)

☎ 0570-033-337 (ナビダイヤル) / 092-406-1771

※ホールの構造上、吊りものに制限があります。あらかじめご了承ください。

チケット
取扱

- ヨランダオフィスチケットセンター ☎ 0570-033-337 (ナビダイヤル)
☎ 092-406-1771
- アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
- チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 [Pコード：445-496]
- ローソンチケット ☎ 0570-084-008 [Lコード：87113]

★託児サービスのご案内 (有料)

(株) テノ.コーポレーション ☎ 0120-8000-29
<月~金 9:00 ~ 18:00> TEL 092-263-8040

世界で一番の輝きを放つ、伝統の舞台“ワガノワのくるみ”がやってくる!!

世界最高峰のバレエ・アカデミー
ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミーによる

『くるみ割り人形』全三幕 エピローグ付
音楽：P.チャイコフスキー 振付：V.ワイノーネン

初演の伝統を受け継ぐ“ワガノワのくるみ”

《1892年の初演、“本家本元”“ワガノワの十八番”》

世界中で愛され、大人も子どもも楽しめる、最も有名なバレエ作品のひとつ「くるみ割り人形」。この作品は、帝政時代のロシアで生まれました。

1892年、世界が誇るマリンスキー劇場で帝室バレエ団（現マリンスキー劇場バレエ）と帝室バレエ学校（現ワガノワ・バレエ・アカデミー）によって初演され、その後120年以上に亘り「ロシア冬の芸術祭」のメイン・イベントとして上演され、世界中から多くの観客を集めています。

近年は「ワガノワ・バレエ・アカデミー」の生徒のみによって上演されることも多く、アカデミーは「くるみ割り人形」に欠かせない存在となっています。

初演の伝統を受け継ぐアカデミーの舞台は、まさに「くるみ割り人形」の“本家本元”であり、またその内容とアカデミーの生徒たちの瑞々しい輝きがリンクした舞台は、世界最高峰のバレエ・アカデミーの魅力を最も発揮する「ワガノワの十八番」と言えます。



1950年代の「くるみ割り人形」公演風景、授業風景ほか

クラシック・バレエ確立の立役者、 三大バレエの作曲家チャイコフスキーによる音楽



世界三大バレエ「白鳥の湖」「眠れる森の美女」そして、今回上演する「くるみ割り人形」の音楽を作曲したのは、日本でも愛されているロシアの作曲家チャイコフスキーです。

クラシック・バレエを確立する上で欠かせない存在であるチャイコフスキーは、心からバレエを理解し、愛していました。

中でも「くるみ割り人形」は、先に挙げた三大バレエの中でも、特に音楽的に優れていると言われています。多くの人が一度は耳にしたことがあるメロディー、その美しい音楽は初演以来、人々を魅了し続けています。

最も瑞々しい世代が“子どもから大人へのときめき”を表現、 豪華で楽しいワイノーネン版

現在ワガノワ・バレエ・アカデミーが上演している「くるみ割り人形」は、ワシリー・ワイノーネンが振付けたエピローグ付きの三幕物です。このワイノーネン版は、世界で上演されている様々な演出の原点ともいえる作品です。

ワイノーネン版の特色は、マーシャ(クララ)の現実と夢の世界を明確に分けているところで、夢の世界で展開する二幕は幻想性を強めた演出となっています。ドロツセルマイヤーの魔法で、どんどん大きくなるクリスマス・ツリーや白い冬の精が舞う印象的な場面、そして有名な花のワルツなど楽しい舞台創りがされています。

ワガノワ・バレエ・アカデミーの「くるみ割り人形」の一番の見どころは、少女マーシャとくるみ割り人形がプリンセス・マーシャと王子に変わるシーンです。くるみ割り人形(王子)との旅の中で、大人の世界に足を踏み入れるマーシャの心のときめきは、アカデミー卒業後、世界の観客の前で花開こうとしている直前の少女のときめきとリンクし、大人のバレエ団では出せない瑞々しい輝きを放ちます。また、その期の熟した輝きと、入学して間もない生徒が踊る少女マーシャの未知の可能性を秘めた輝きの対比も魅力的です。

「くるみ割り人形」ストーリー

世界中で大人から子どもまで愛されるストーリー、
チャイコフスキーの美しい音楽と共に

クリスマスの夜、パーティーに次々と客がやってくる。そこで、ドロツセルマイヤーは人形劇を始める。マーシャ(クララ)は、くるみ割り人形をプレゼントされる。

招待客が帰った後、マーシャはくるみ割り人形を抱いて眠る。12時の鐘。大広間のクリスマス・ツリーにねずみたちが集まり、マーシャをおびえさせる。くるみ割り人形はおもちゃの兵隊を率いてねずみたちと戦う。ねずみたちがいなくなると、ドロツセルマイヤーは少女マーシャとくるみ割り人形をプリンセス・マーシャと王子に変身させる。

2人は雪の精に見守られながら、夢の国へと向かい…
各国の踊りや有名な花のワルツに彩られた少女マーシャの成長物語。



「ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー」とは

世界のバレエ界は「ワガノワ・バレエ・アカデミー」なしには語れない

ロシアのクラシック・バレエの源泉といわれるバレエ・アカデミー。クラシック・バレエ界で現在、世界最高峰に位置するマリンスキー・バレエやボリショイ・バレエのダンサー達のほとんどが、同アカデミーの卒業生であることがその最大の理由です。

1738年にセント・ペテルブルク(現サンクトペテルブルク)に帝室バレエ学校として創設され、ロシア最古の277年の歴史と伝統を持っています。優れたダンサーの育成のみならず、指導者の育成にも力を注ぎ、その権威を維持し続けています。

ニジンスキー、パブロワ、ヌリエフ、バリシニコフ、ルジマートフ、ヴィシニョワなど、同アカデミーが輩出した世界的ダンサーは枚挙にいとまがありません。

10月1日(木) チケット一般発売開始

<プレイガイド>

ヨランダオフィス・チケットセンター

0570-033-037 (ナビダイヤル) / 092-406-1771

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 445-496]

ローソンチケット 0570-084-008 [Lコード: 87113]

<託児サービスのご案内>

託児サービス(生後4ヵ月から小学校入学前までのお子様)をご希望のかたは、チケットご購入の後、下記にお申し込みください。

(株)テクノ・コーポレーション ☎0120-8000-29 / 092-263-8040

【月～金曜日 9:00～18:00】 ※締切: 2016年1月19日(火)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

※託児料の一部として、お子様一人につき1,000円(消費税)をご負担いただきます。